

医療分野における仮名加工情報の保護と利活用に関する検討会 について

厚生労働省 医政局

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

医療分野における仮名加工情報の保護と利活用に関する検討会について

趣旨

- 国民一人一人に対する良質な医療の提供や多様な疾患に対する有効な治療法の開発、先端的研究開発及び新産業創出等に資するよう、医療情報の利活用と保護の両立を図るための仕組みの在り方等に関する議論を行う

※ 議論に当たっては、次世代医療基盤法（医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律）の見直しの必要性やその内容について検討を行う「次世代医療基盤法検討WG」（健康・医療データ利活用基盤協議会のもとに開催）における議論の動向にも留意

検討事項

- (1) 透明性を確保したルールの下で、その成果を健康長寿社会の形成に資するようなデータの積極的な利活用の在り方
- (2) 同意・撤回手続の明確化や利用目的の適正性の確保等による個人の保護の在り方
- (3) その他（関連する事項）

構成員

- 石井 夏生利 中央大学国際情報学部教授
落合 孝文 渥美坂井法律事務所・外国法共同事業パートナー弁護士
穴戸 常寿 東京大学大学院法学政治学研究科教授
中島 直樹 九州大学病院メディカル・インフォメーションセンター教授
長島 公之 公益社団法人日本医師会常任理事
日置 巴美 三浦法律事務所パートナー
松田 晋哉 産業医科大学公衆衛生学教授
○森田 朗 東京大学名誉教授
山口 育子 ささえあい医療人権センターCOML 理事長
(敬称略、○：座長)

今後の進め方（イメージ）

3/23

第1回検討会

以後、

- ・有識者・関係者（団体・学会等）からのヒアリング（2回程度を想定）

- ・個別の論点についての議論 等

を順次実施

夏頃目途

一定の整理を目指す